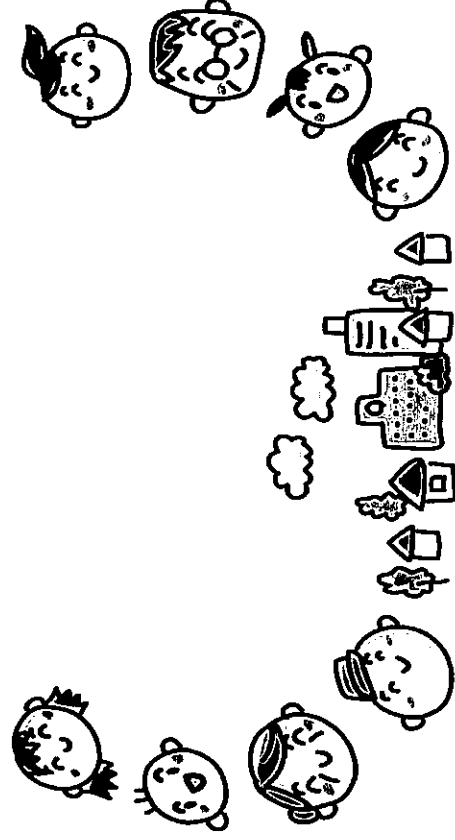


平成28年度

親子ふれあいデー活動

(まとめ)



熊本県PTA連合会

平成28年度 親子ふれあいデー活動

目次

☆平成28年度親子ふれあいデー活動委属校

☆平成28年度委属校活動報告

1. 伊倉小学校PTA	1
2. 平小城小学校PTA	2
3. 八幡小学校PTA	3
4. 西合志南中学校PTA	4
5. 大津東小学校PTA	5
6. 菊陽中部小学校PTA	6
7. 木倉小学校PTA	7
8. 七滝中央小学校PTA	8
9. 御岳小学校PTA	9
10. 潤徳小学校PTA	10
11. 豊福小学校PTA	11
12. 中南小学校PTA	12
13. 本渡東小学校PTA	13
14. 昭和小学校PTA	14
15. 水俣第一中学校親師会	15
16. 西瀬小学校PTA	16
17. 岩野小学校PTA	17
18. 一武小学校PTA	18

平成28年度親子ふれあいデー活動委嘱校

	ブロック	エリア	単位PTA名
1	県北	玉名市	伊倉小学校PTA
2		山鹿市	平小城小学校PTA
3		山鹿市	八幡小学校PTA
4		合志市	西合志南中学校PTA
5		菊池郡	大津東小学校PTA
6		菊池郡	菊陽中部小学校PTA
7		上益城郡	木倉小学校PTA
8		上益城郡	七滝中央小学校PTA
9		上益城郡	御岳小学校PTA
10		上益城郡	潤徳小学校PTA
11	県南	宇城市・ 下益城郡	豊福小学校PTA
12		上天草市	中南小学校PTA
13		天草郡市	本渡東小学校PTA
14		八代郡市	昭和小学校PTA
15		水俣市	水俣第一中学校親師会
16		人吉市	西瀬小学校PTA
17		球磨郡	岩野小学校PTA
18		球磨郡	一武小学校PTA

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (玉名市立伊倉小学校) 児童生徒数 (172) 人	
1 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P 20,000 円	(支出) 九州サクソフォオニストグループへの 交通費 12,000 円 花束代 8,000 円 合計 20,000 円
2 活動内容・成果・反省	
◎ 活動内容	<p>学校・・・校内音楽会を開催し、児童の頑張りを学校の取組を地域に発信した。 プロによる楽器演奏 (サクソフォン四重奏) を鑑賞した。 PTA・・・食バザーを実施した。(学年単位で出店) 「手作り雑貨」ブースには、地域の方からの物品提供をお願いした。</p>
◎ 成果	<p>・日頃からお世話になっている地域の学校支援ボランティアの方々を多数お招きして、音楽会を開催した。各学年の発表内容が充実しており、子どもの頑張りや良さを発信することができた。</p> <p>・5年生による「伊倉仁〇加」の発表は、地域の保存会の方の指導によるもので、地域の伝統の継承に貢献することにつながっている。</p> <p>・食バザーについては、役員だけでなく全Pの協力によって運営がなされている。保護者間をつながりを深める活動となった。</p>
◎ 反省	<p>・昨年度までは伊倉支館主導のイベントだったが、今年度から学校とPTAによる開催となった。そのため、食バザーのメニューについては課題が残った。</p>
3 今後の取り組みについて	<p>来年度以降も、基本的には今年度の形でイベントが開催されることになる。今回の反省点を生かし、学校、地域との連携を図りながら、より充実した取組となるように検討していきたい。</p>
4 要望・その他	<p>○この度「親子ふれあいデー活動」の委嘱を受け、資金面で助かっただけでなく、自分たちの活動を中間でまとめたり、振り返ったりすることができ、有意義だったと思う。</p>

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (山鹿市立平小城小学校)	児童生徒数 (54)人
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P 20,000円	(支出) 20,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・PTA講演会(健康教室・家庭教育・運動教室)の講師お礼や諸経費等 ・ふれあいの日チャレンジカード用紙代
2. 活動内容・成果・反省	
◎活動内容	
(1) 毎週水曜日は「ふれあいの日」としてテレビやゲームを消して過ごすことをPTAの努力目標に位置づけ取り組んだ。 <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りカードを利用して、親子でチェックし、どんな取組をしているかを紹介しあった。 	
(2) PTA講演会やスポーツ教室を開催した。 <ul style="list-style-type: none"> ・「排便から健康を考える」 物井健康ウシ知育教室 山室善寛/松村里香様 ・「家庭教育について」九州ルーテル学院大学講師 小原孝徳様 ・「スポーツ教室」 谷川真理様 (3月予定) 	
(3) 校区と合同で開催される「ふれあい祭り」に参加し、校区民や家族との絆を深め、地域の活性化に努めた。	
(4) 「早寝・あいさつ・朝ごはん」就寝時刻の徹底や朝のあいさつ運動、給食試食会の実施による食育などを実施した。	
(5) 育成会行事の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ナイトウォークを企画し、卒業生や地域との交流も深めた。 ・地域の野山を駆け回り、お別れハイクを実施し、班別にオリエンテーリング形式で行動し、各ポイントに昔遊びなどを企画した。(3月実施予定) 	
◎成果	
<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいデーを実施することで、テレビやゲームにとられない時間を過ごし家族のふれあいを育んだ。また、親子で排便について研修することで、規則正しい生活の重要性を深めることができた。 ・講演会や試食会、育成会などの行事を通して保護者や地域の繋がりが深まり、地域で協力して子育てをする雰囲気醸成された。 ・体験活動などを通して、地域に慣れ親しむ事で、郷土愛を育むことができた。 	
◎反省	
<ul style="list-style-type: none"> ・様々な取組に対して消極的な家庭は固定化されているが、少しずつ地域や学校に親しみ、参加意識が高くなってきていることを感じる。 ・マンネリ化する企画に対し、興味関心を高める工夫を毎年取り入れ、様々な人が企画に参加していく必要がある。 	
3. 今後の取組について	
<ul style="list-style-type: none"> ・今後もPTA努力目標に位置づけ、取組を継続していく。 ・PTA新聞等を通して、実施した企画や内容を全保護者に広げていく。 	
4. 要望・その他	
特になし。	

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (山鹿市立八幡小学校) 児童生徒数 (204) 人	
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P 20,000 円 単P その他	(支出) ふれあい夏祭り材料代 20,000 円
2. 活動内容・成果・反省	
◎ 活動内容	○八幡小 PTA が一体となって、日頃からお世話になっている地域の皆さんと共に夏祭りを行う。ステージ発表、各地区 PTA・本部役員のお店コーナー、寄席、部活動紹介などが行われ、児童は大変大喜びであった。また、地域の方々も児童の発表の様子を見て喜んでおられた。本年度は、焼きそば、焼き鳥、カレー、綿菓子、飲み物、バザー、スーパーボールのコーナーを出店した。
◎ 成果	○ステージ発表が始まる前に、寄席を行い、地域のお年寄りにも楽しんでいただいた。 ○準備は、たいへんだが、児童と保護者と地域の方々がふれあうよい機会となった。 ○ステージ発表では、習い事でのダンスや歌の披露もあった。
◎ 反省	○計画・準備を早めに始めたつもりであったが、前日の変更 (寄席の場所と時間) などがあり、直前の変更ができるだけないようにしていきたい。
3. 今後の取り組みについて	
	○PTA 活動に消極的な家庭があるので、来年は、全家庭が楽しみ、地域の方々との交流も図れる企画を充実させたい。
4. 要望・その他	
	○このような助成金事業に感謝しています。年々 PTA 会員数が減少する中で、充実した PTA 活動をすることができました。今後もよろしくお願い致します。

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (合志市立西合志南中学校PTA)	児童生徒数 (830) 人	
1. 予算執行状況 (収入・支出)		
(収入) 県P 20,000円 単P 7,324円 合計 27,324円	(支出) 門松材料 10,164円 ぜんざい豚汁材料 17,160円 合計 27,324円	
2. 活動内容・成果・反省		
◎活動内容 平成28年12月10日(土) 午前9時スタート (準備に関わる人は8時より作業開始) (1) 大門松づくり(正門) (2) ミニ門松づくり体験 (3) ぜんざい・豚汁会食		
◎成果 門松づくりは、長年続けている本校PTAの伝統行事です。父親委員や執行部の男性が先方と力を合わせて大門松を作り、古くは室町時代から伝わる「門松」と願いを込めた絵馬を飾ります。早朝から力を入れて、新年への願いを感じてくれたことと、生徒や保護者しくつくりと同時進行で女性保護者がぜんざい・豚汁を準備し、門松をつくりたいという声もあふれ、門松づくりがより元気で、大きな活動となりました。今日は、PTAと生徒による花植えを1月に実施し、同時に門松の後片付けを行いました。門松で使った葉牡丹を移植したり、門松に使った土を花植えに利用したり、こちらでも親子のふれあい活動を実施しました。		
◎反省 事前の案内や、準備、当日の活動までスムーズにできました。		
3. 今後の取り組みについて 今後も門松づくりをとおして、親子ふれあい活動を行いたいと思います。		
4. 要望・その他		

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (大津東小学校)	児童生徒数 (49) 人
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P 20000円 単P 40552円 その他	(支出) 60,552円 月形河、モトモキ 20,660円 親子製作 19,892円 秋の夜長の鑑賞会 20,000円
2. 活動内容・成果・反省	
◎活動内容 ふれあいフェスタ、 秋の夜長の鑑賞会	
◎成果 親子での物作りイベントにより、一緒に遊び、ふれあう事ができた。 ふれあう事により、子供達の笑顔が、見れた。	
◎反省 特にありません。	
3. 今後の取り組みについて 今年度と同じ様に子供達の笑顔が、ふれあう様子を 頑張りたい。	
4. 要望・その他	

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (菊陽中部小学校)	児童生徒数 (812) 人	
1. 予算執行状況 (収入・支出)		
(収入) 県P 20,000円 単P 33,200円 その他 0円	(支出) 遊連弁当代 15,400円 児童参加品代 32,400円 消耗品券 5,400円	53,200円 53,200円
2. 活動内容・成果・反省		
◎活動内容 「むかしあそび大会」平成28年12月17日(土) 親子と地域の方々との交流を目的として、「昔あそび」を通して、 親子あそび、親睦を図りました。 今回、学校主催の「親子運動教室」も、併行して実施し親子の交流も 図りました。		
◎成果 参加者 児童 110名 親 64名 老人会 24名 遠足先として、南条にますだれちゃんがり駒 皿まわし 感かしあそびとして、竹馬、たかんぼ、竹とんぼ、お手玉、めんこ、けん 等を老人会の方々が行い体を動かす機会をもち、楽しんで学ぶことができました。		
◎反省 全体の参加人数が、812人中110人と期待していた人数より 少なくなりました。イベントのアピールが必要と思われまふ。		
3. 今後の取り組みについて ・今後も継続して実施し、今回と同様に他のイベントとのコラボ や新しい試みも検討。		
4. 要望・その他 特になし		

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (御船町立木倉小学校)	児童生徒数 (124)人
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入)	県P 20,000円 (支出) 20,000円 単P 0円 12/4親子もちつき会の その他 餅米・材料等を購入。
2. 活動内容・成果・反省	
◎活動内容 (主な活動) (1) 夏休みに「親子除草作業 (校庭)」、資源物回収作業を実施した。 (2) 11月に「きのくらまつり (公民館まつり)」に親子で参加した。 (3) 12月に各学年毎に親子で「もちつき会」を開催した。	
◎成果 活動内容の(1)～(3)については、保護者の参加率は90%を超えていて、とても高い。PTA活動への関心の高さと学校教育や地域行事に対して、大変協力的である。どの活動も親子で力を合わせて取り組み姿が見られ、充実した親子の触れ合い活動ができた。	
◎反省 PTA活動に参加しない保護者は、いつも限定される。その方々をどのようにして巻き込むかが課題である。また、各活動がマンネリ化しないよう創意工夫を凝らした内容にしていきたい。各活動の反省を次回に生かすようにしていきたい。	
3. 今後の取り組みについて	
本校PTAの特徴は、「地域密着型」である。各活動が保護者のみの活動ではなく、地域住民や諸団体の協力を得ながら行われている。『地域の子どもは地域で育てる』『木倉の子ども達のために…』を合い言葉に、今後もPTAが学校の先生方、地域住民と連携を密にして取り組んでいきたい。	
4. 要望・その他	
このような助成金事業に大変感謝をしています。本校PTAの会員数がここ数年横ばい、もしくは減少している中で、保護者が負担する会費は据え置きをしています。親子が触れ合うPTA活動の有用性は高いので、それを充実させるために助成金を有効に使わせていただきました。今後も継続して欲しい事業です。	

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (御船町立七滝中央小学校) 児童生徒数 (84)人	
1 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P 18,168円 (支出) バーベキュー材料費 63,168円	
参加費 45,000円 (肉、野菜、焼そば材料、炭 etc)	
	63,168円
2 活動内容・成果・反省	
◎活動内容	
(1) 学年親子レクレーション	
1年生【親子バーベキュー、草スキー】	2年生【親子アイスクリームづくり】
3年生【親子アイスクリームづくり】	4年生【1/2成人式パーティ】
5年生【親子芸術鑑賞】	6年生【親子学年キャンプ】
(2) 第1回 親子美化作業【6/5】	
(3) 第2回 親子美化作業&親子ふれあいデー活動【8/21】	
① 親子で校庭、運動場、学級園の除草、校舎内の窓ふき、運動会で使用する臨時駐車場のゴミ拾いを行った。	
② 有価資源物の回収作業を行った。	
③ 作業後に、バーベキュー大会を行った。	
(4) 持久走大会・もちつき会【12/11】	
◎成果	
(1) PTA学級委員が親子で楽しめるレクレーションを企画し、保護者、児童、教職員 の親睦を図ることができた。	
(2) 地域の方の資源物回収への協力が多く、快晴の中で作業と親睦バーベキューができた。 予想以上の参加者で大成功に終わった。美化作業の参加率は85%を超えた。	
◎反省	
共通している課題は、PTA活動に積極的に参加する保護者を1人でも増やしていくことである。参加したい企画、マンネリ化しない工夫が今後必要である。	
3 今後の取り組みについて	
本年度は震災があり、学校は2ヶ月ほど避難所となった。学校再開にあたって、学校内外の環境を自分たちの手で元に戻していこうとする意識から美化作業に参加するPTAの意識が高かった。また、過疎化が進み5校が統合した本校は、校区が御船町の半分を占め、近所に子どもがいない児童も多い。夏季休業日の最後に、親子で楽しめるレクレーションを企画することで、友達との親交を深めることができ、2学期からの学校生活がスムーズにスタートできた。今後も継続していきたいと考えている。	
4 要望その他	
助成金事業は、規模の小さい本校のPTAにとって、大変貴重です。親子がふれあうPTA活動は、保護者同士の関係性を深めるのに効果的であると感じています。ぜひ今後も取り組みの継続をお願いいたします。	

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (山都町立御岳小学校)	児童生徒数 (27) 人
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P 20000円 単P その他	(支出) 20000円 ふれあいの集い活動費
2. 活動内容・成果・反省	
<p>◎活動内容 ・ふれあいの集い「川遊び」 ・学校近くの大矢川で、「ヤマメのつかみ取り」をしたあと、川遊びを楽しみ、焼いたヤマメを食った。 ・本年度は、夏休み期間の日曜日に行ったため、PTA会員はもちろん自治振興区や校区公民館の方々の参加が多く、例年以上に保護者・地域・児童・園児の交流を深めることができました。また、中学生の参加もあり交流が広がった。</p> <p>・みたけの祭り「伝承遊び」 ・11月に行われた地域の祭り「みたけの祭り」で「伝承遊び」を行った。老人会の方々と児童の祖父母が「お手玉」「おはじき」「メンゴ」「グーラリン」の4つの遊びに分かれて地域の方々の教え、一緒に楽しんだ。地域の祭りで行ったので、PTA会員だけでなく地域の協力も得て活動することができた。</p> <p>・米作り活動～田植えから餅つきまで～ ・田植え→稲刈り→脱穀→餅つきと年間を通して活動している。</p>	
◎成果 本年度も天候に恵まれ、川遊びや米作りなど、貴重な体験をすることができた。本校は農村地帯であるが、機械化が進むなか、田植えや稲刈り、杵を使った餅つき等、体験が少なくなってきている。地域や保護者、児童の貴重な体験、ふれあいの場となつていく。	
◎反省 川遊びでは、危険防止のためにライフジャケットを着用した。これからも危険防止に努めたい。	
3. 今後の取り組みについて 各種団体と協力して行う世代間交流事業は、「みんなが楽しく健康な御岳にしよう」を合い言葉に有意義な活動を続けていく。今後、改善しながら取組を進めていきたい。	
4. 要望・その他 県P連のこの事業による補助金を有意義に遣わせていただいております。感謝いたします。	

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (山都町立潤徳小学校)	児童生徒数 (59) 人
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P	20,000円 (支出) 田植え饅頭代 6,600円
単P	0円 稲刈りパン代 6,000円
(計)	20,000円 稲刈り鎌代 6,972円 用紙代 428円
(計)	20,000円
2. 活動内容・成果・反省	
◎活動内容	
(1) 田植え	6月7日(火)、田植え当日の天気予報は、曇り時々雨。そんな予報もなんのその、田植えの時には汗ばむほどの晴天だった。 保護者役員を中心に苗の束をくくっていった。どうすれば良いのか分からずにいると、老人会の方がくくり方を伝授してくださった。 子どもたちは、横一列に並んで手持ちの苗がなくなると、「苗くださ〜い」と大きな声で大人に知らせ、時には足を取られ、泥まみれになりながらもきれいに植えていた。 また、「親子ふれあいデー」の事業費から饅頭をこども達だけでなく参加された方々にも振る舞った。子どもたちは泥だらけになっていたために、学校に帰ってから饅頭をいただいた。労働のあとの饅頭の味は、格別だった。
(2) 稲刈り	今年の稲刈りは、天候に恵まれずに、雨のために2回延期となり、10月31日(月)に日程も変更して実施することになり、残念ながら老人会や公民館関係者の出席は少なかつたが、保護者からは多数の参加協力があった。今年は、時期が遅くなったこともあり、例年掛け干しをして乾燥させるところを、掛け干しはせずに、乾燥機により乾燥させた。 子どもたちは、自分たちが保護者や地域の方々と育てた米を約半年間学校給食で味わって食べている。
(3) その他の活動	その他、保護者や地域との交流活動として、保護者や地域の方による本の読み聞かせ、老人会とのグランドゴルフの交流、学習発表会や学校公開日等への案内を行い、交流を行っている。
◎成果	
米作りを通して、家庭、学校、地域が一つとなり子どもたちを見守っていかうとする気運が高まった。また、PTAや地域の方々が集まられる田植え、稲刈りの際に、昔からあった田植え饅頭等をふるまい、労をねぎらい一緒に汗を流すことの喜びを感じることができた。	
◎反省	
米作りにおける田植え、稲刈りの交流が中心となった。今後、もっと他領域の様々な活動に広げていく必要があると感じる。	
3. 今後の取り組みについて	
今後は、これまでの活動を引き継ぐとともに、米作りの他の作業領域(種籾まき、水の管理、除草等)の活動への児童の関与を広げていきたい。次年度は公民館活動に米作りを関連づける方向でいきたい。	
4. 要望・その他	
今年度、活動後の饅頭の振る舞うことで、場が和み、労をねぎらい、交流を深めることもできた。	

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (豊福小学校PTA)		児童生徒数 (452)人	
1 予算執行状況			
(収入)		(支出)	
県P	20,000円	5年学年PTA	30,000円
単P (200円×68人)	13,600円	圃場使用料	15,000円
	33,600円	圃場管理料	3,000円
		精米代	12,192円
		材料費	60,192円

2 活動内容・成果・反省

◎ 活動内容

本校PTAでは、親子でふれあう活動として、「親子奉仕作業」「リサイクル品回収」「学年PTA」等の活動を行っている。

本予算は、学年PTAの5年生もちつきで活用させてもらったので、その活動についての報告を行う。

- ・5年学年PTAもちつき(12月10日)

前日や当日の早朝より学級委員を始めとする保護者で準備をしたため、スムーズなスタートになった。開会・閉会の進行は、子どもを中心に、保護者からは挨拶や説明を行った。本年度は60キロの餅をついた。11時すぎ頃には終了した。餅つき終了後、奥村さんや老人会の方との感謝の会を行いその後、保護者も一緒に会食を行った。

◎ 成果

- ・学校と保護者が早くから、打ち合わせをしておいたので、スムーズに開催できた。
- ・委員さん集合7:30、親子集合8:15、餅つき開始8:45、解散12:30の予定通り進んだので時間的には良かった。
- ・子どもたちは、親子餅つきで楽しみなながらも、5年生としての自覚を持って行動していた。

◎ 反省

- ・父親の保護者の参加がやや少なかった。
- ・前日準備が、平日の14:30ということ、白運びなどの準備で父親の参加がなかった。保護者の知人が、トラックで運んで下さったので助かったが、今後のことを考えておく必要がある。なお、その知人の方から、白は2つ譲っていただけることになっている。
- ・長机の片付けの際、1人児童が怪我をしてしまったので、安全対策はもっとすべきであった。

3 今後の取り組みについて

- ・来年度以降のために、「学年PTA餅つき」のファイルの準備をしておく和良好的ではないかと思う。
- ・本年度決算で26,592円不足した。残りは他から補填したが、圃場管理費等がかかるので、今後、予算確保を含め、どのように継続していくかが課題である。

4 要望・その他

昨年度までであった、宇城市からの稲作体験事業補助金(H25まで53,000円、H26は35,000円、H27は17,000円)が、本年度から廃止になったので、県Pからの本補助金があり、大変助かった。来年度以降も、是非とも本補助金を確保したい。また、減額しないで頂きたい。

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

<p>単位PTA名 (上天草市立中南小学校) 児童数 (137人)</p>	
1	<p>予算執行状況</p> <p>(収入) 県PTA連合会より補助 20,000円 (支出予定) 中南小芸術教室、PTAもちつき補助費 20,000円 (収支予定) 20,000円 - 20,000円 = 残 0円</p>
2	<p>活動内容・成果・反省</p> <p>(1) 活動内容</p> <p>①平成28年度中南小学校芸術教室 ◇内容 「童謡コンサート」童謡歌手 そがみまこさん (阿蘇市) ◇期日 平成28年10月1日 (土) 9:30~11:30 ◇場所 中南小学校 体育館 ◇参加者 児童134人、保護者55人、地域の参加者23人</p> <p>②PTAもちつき大会補助 (12月実施予定) ◇内容 PTAもちつき大会 (校内持久走大会後) ◇期日 平成28年12月4日 (日) 12:30~14:00 ◇場所 運動場及び体育館 ◇参加者 中南小学校 運動場及び体育館 ◇支出の内容 児童137人、保護者90人、地域の参加者10人 ◇その他 必要なおもちゃ、殺菌スプレー、役員給食代、その他</p> <p>(2) 活動の成果</p> <p>①芸術教室について</p> <p>◎内容、経費等について ・本校は毎年10月の土曜日で芸術教室を実施している。内容と出演者については、毎年頭を悩ませている。今年度は学校で熊本県の芸術事業に応募してそがみまこさんコンサートができたことになった。経費は、花束代等であった。本芸術教室は学校が主体となり、PTAの児童に対する支援をいっしょに考えていく。保護者と地域の参加を呼びかけている。</p> <p>◎児童に対する支援について ・今年度の対象は、子どもたちだけでなく、保護者、地域の方々も対象とした。また、歌と歌の間で、子どもたちが楽しんでいる様子や、保護者の方々の声かけの様子も写真や動画を撮影し、PTAのホームページに掲載した。また、歌と歌の間で、子どもたちが楽しんでいる様子や、保護者の方々の声かけの様子も写真や動画を撮影し、PTAのホームページに掲載した。</p> <p>◎保護者・地域の方々の声かけについて ・保護者・地域の方々の声かけは、子どもたちだけでなく、保護者、地域の方々も対象とした。また、歌と歌の間で、子どもたちが楽しんでいる様子や、保護者の方々の声かけの様子も写真や動画を撮影し、PTAのホームページに掲載した。</p> <p>◎PTAもちつき大会 ・もちつきに必要なおもちゃ、殺菌スプレー、役員給食代、その他</p>
3	<p>今後の取り組みについて</p> <p>・毎年芸術教室が決まっているので、今後も芸術教室を主に他の取り組みも継続していく。</p>
4	<p>要望・その他</p> <p>◎「児童にいいもの、美しいものに触れさせ、情操教育で心を育てる」ことを常々大切にしています。県PTA連合会様にはこのようないい体験を今年度も開催してください。おかげさまで、学びの多い素晴らしい体験を今年度も開催してください。おかげさまで、学びの多い素晴らしい体験を今年度も開催してください。</p>

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (天草市立本渡東小学校PTA)	児童数 (67)人
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県 P 20,000円 単 P 0円 その他 0円	(支出) 20,000円 下浦ふるさと祭り 下浦さる〜く の運営費 (印刷代・カレー材料費・容器代等)
2. 活動内容・成果・反省	
◎ 活動内容 ①学年活動 1年(苔玉作り)、2年(オリーブ体験)、3年(ボウリング体験) 4年(手ねり・絵付け教室)、5年(えびすマラソン参加)、6年(親子キャンプ) ②東っ子マーケット(バザー)開催 本校体育館において、PTA協力のもと全児童が接客・商品並べ・会計・食品配膳・物品販売等を行った。 今年は田植え体験で収穫したもち米の販売も行った。 ③下浦ふるさと祭り出店(子どもと一緒に販売の手伝い) 2月5日(日)に町内の祭りに小学校PTAで出店。カレー、お好み焼き、及び物品の販売を行った。 ④下浦さる〜く(3月4日実施予定) 下浦町の史跡や特産品の名所などを文化懇話会の方々の話を聞きながら散策する活動。	
◎ 成果 ①学年委員を中心に学年に応じた内容を考え企画。親子、学年、先生方との親睦を深めることができた。 ②準備等は大変ではあるが父親の参加も多く、親子、学校、地域と楽しみながら交流を深めることができた。今年では天候にも恵まれ大盛況だった。 ③雨で売れ行きが心配だったが、子ども達等売り子のがんばりで売れ行きはまずまずだった。 ④天候に恵まれる事を願っている。	
◎ 反省 各活動がマンネリ化しないように、創意工夫を凝らした内容にしていくことが必要である。そのためにも確実な反省を行い、次年度に生かすことが大切。	
3. 今後の取り組みについて ○どの行事も子どもたちは楽しみにしているので、継続していけるように改良・改善をしながら交流を深めていきたい。 ○小規模校のためPTAの役割も大きく、過度の負担にならないように、学校・地域と連携を図っていきたい。	
4. 要望・その他 特にありません。	

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (八代市立昭和小学校)	児童生徒数 (47)人	
1. 予算執行状況 (収入・支出)		
(収入) 県Pより 単Pより	20,000円 408円	(支出) ふれあい活動経費 ふれあい給食費
	20,408円	7,758円 12,650円 20,408円
2. 活動内容・成果・反省		
<p>◎活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母親による読み聞かせボランティア毎月1木曜日の朝、母親による読み聞かせを昨年度に引き続き実施した。今年度は父親の参加もあった。 ・光っ子発表会 地域の昭和校区文化祭の中で光っ子発表会(学習発表会)を実施された。たくさんの方々に子どもたちの発表を見ていただいた。バザー等で保護者・児童・地域のふれあいを深めた。 ・親子花苗植え 授業参観後に、親子で1プランターずつ花の苗植えをした。 ・ふれあい給食 児童の祖父母を対象にふれ合い給食を実施したが、今年度は地域の老人クラブにも対象を広げてふれ合い給食を実施した。全部で43名の参加があり、給食後はグラウンドゴルフで交流し、その後一緒に落語を鑑賞した。 ・父ちゃん読み聞かせ 今年度も、持久走大会、もちつき大会(日曜実施)の朝、父親による読み聞かせを実施した。 ・よつたりする「ようこそ地域」を各学期に1回実施した。1学期は地域の消防団、2学期は農園経営者、3学期はJ A婦人部の方を招いた。 		
<p>◎成果</p> <p>昨年度の活動をさらに地域に広げ、親子や地域との絆がより深まってきた。今年度、初めて取り組んだ「ようこそ地域」では、消防団のきびきびとした動きが眼差しを向けていた。また、農園経営者の方の講話では、様々な苦勞に負けない心を学び、J A婦人部の方と一緒に地元特産のトマトを使った料理をして郷土のすばらしさを感じることができた。</p>		
<p>◎反省</p> <p>今年度は親子のふれあい活動が学年ごとでの行事だけになったので、時間を設定して学校全体でのふれあい活動も取り組んでいきたい。</p>		
3. 今後の取組について		
さらに親子・地域のふれあいを深めるために、今年度の取組を継続・発展させていきたい。		
4. 要望・その他		
今後もふれあい活動を充実させていくために、来年度も本事業を継続していただきたい。		

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (水俣第一中学校親師会)		児童生徒数 (272) 人	
1. 予算執行状況 (収入・支出)			
(収入)	県P 20000円	(支出)	ホース 17100円
	単P 8440円		氷・めんつゆ 11340円
	その他 0円		28440円
2. 活動内容・成果・反省			
◎活動内容 平成28年8月21日(日) そうめん流し大会			
<ul style="list-style-type: none"> ・そうめん流し大会は、本年度はじめての行事である。 ・生徒会が、美化作業・リサイクル活動に参加してくださった方々や生徒のために楽しいことを企画したいという思いから実現した。 ・企画・運営・準備は生徒会執行部が中心となって行い、生徒だけで難しいところは、学校運営協議会の方々や親師会の運営委員会の方々が協力していただき実施した。 			
◎成果			
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒たちが実行したいと願った夢を叶えることができた。 ・そうめん流し大会の目的の一つである「美化作業、リサイクル活動への参加者を増やすこと」が達成できた。 ・生徒会が中心になって行ったことで、参加した生徒たち、企画した生徒たちは達成感や満足感を味わうことができた。 ・学校運営協議会の方々や親師会の方々の全面的な協力を得ることができた。 			
◎課題			
<ul style="list-style-type: none"> ・次年度も継続していくためには、道具、予算の確保が必要である。 ・地域の方々への啓発ができなかった。 ・リサイクル活動後の企画であった。参加者も多かったが、日程については検討する必要がある。 			
3. 今後の取り組みについて			
本年度は、生徒会が「そうめん流し大会」を企画した。次年度は、継続して実施するか、新しい取り組みを企画するかを新生徒会で協議していくようにする。			
4. 要望・その他			
特になし			

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (人吉市立西瀬小学校PTA)	児童数 (230)人
1. 予算執行状況 (収入・支出)	
(収入) 県P 20,000円 単P 68,273円 合計 88,273円	(支出) 消耗品費 68,407円 (門松5,160円 どんどこや63,247円) 共益・施設使用費 12,367円 燃料費 (灯油・混合油) 7,499円 合計 88,273円
2. 活動内容・成果・反省	
◎活動内容	
①門松づくり 伝統的な行事の1つとして、毎年、PTA役員と学校職員、学校支援ボランティアの方々等で門松を作製する。	
②どんどこや 小正月の伝統的な行事「どんどこや」をPTA主催で毎年実施している。「どんどこや実行委員会」(計2回)で計画をし、PTA役員・職員・学校支援ボランティアの有志による約30名が前日に竹で組み上げて準備した。毎年「成人の日」に、児童や保護者、地域住民を招待して開催し、校区の新春恒例行事として定着している。当日は、PTAの母親委員会が作るせんざいも参加者に振舞う。	
◎成果	
①「門松づくり」 12月11日(日)、PTA役員と学校職員、門松会(地域住民)の計約30名の参加者で実施した。校門の前に2つの見事な門松を飾ることができた。	
②「どんどこや」 1月9日(月)、今年で30回目を迎えた「どんどこや」を開催することになった。児童、職員、保護者、地域住民約600名の参加があり、高さ15m幅5mの巨大やぐらを燃やし、1年間の無病息災を祈願した。親子で焼いた餅をせんざいに入れて舌鼓、親子や地域住民が楽しくふれ合う1日となった。	
◎反省	
①「門松づくり」 約30名の参加者があり、門松会(地域のボランティア団体)の方の指導・協力の下で短時間で門松づくりができた。来年度からは、ミニ門松づくりなどで児童も参加できるように取組も考えていきたい。	
②「どんどこや」 PTA役員会においても細かな準備物の確認が行われた。参加者に振る舞う「せんざい」は母親委員全員の準備から準備に取りがかり、味も大変好評であった。前日の準備、当日のどんどこやとも事故やけがもなく無事に実施できてよかった。	
3. 今後の取組について	
○「門松づくり」も「どんどこや」も、学校と保護者、地域住民が一緒に行う本校の伝統的な行事である。当日の活度の様子や成果はPTA新聞や学級担任が発行する通信等で紹介した。来年度の「どんどこや」も、親子のふれあいや学校職員、保護者、地域住民との大切なふれあいの場として、さらに取組が充実するよう、しっかりと引き継ぎをしていきたい。	
4. 要望・その他	
○今年の「門松づくり」や「どんどこや」は、親子ふれあいで計画の立案ができ、取組の充実が図られた。	

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (水上村立岩野小学校)		児童数 (90) 人
1 予算執行状況 (収入・支出)		
(収入)		(支出)
・県PTA連合会より補助 20,000円		・子ども用の杵(餅つき用)6本(各学年1本)及び消毒スプレー 20,000円
2 活動内容・成果・反省		
<p>◎活動内容</p> <p>○親子餅つき ・内容：PTA餅つき(5・6年生が育てた餅米使用) ・日時：平成28年12月4日(日)10時40分～12時10分 ・場所：岩野小学校舎前通路及び教室・体育館 ・参加者：児童89人、保護者103人 本校の恒例行事となっている「親子餅つき」を今年度も実施した。今年度は、助成金を使った。餅つきや汁物を購入し、子ども用杵等を贈った。後、各学年でついで餅や汁物を体育館へ運び、全員で昼食会を行った。色々な餅や汁物を試食でき、楽しい会となった。また、これまでもお世話になった方々へ餅米を贈った。</p>		
<p>◎成果</p> <p>「親子餅つき」には多くの保護者が参加し、子どもたちとのふれあいがいっぱいだった。「子ども用杵」を購入し使用したことで、杵が重くて体験しづらかった。課題が解消し、特に低学年の子どもたちも参加意欲が増した。それに伴い、子どもたちの主体性や親子のふれあいや衛生面を考慮し、十分な手洗い、消毒スプレーの使用を呼びかけ、問題なく終了した。今年度も他、今年度からビニル手袋と消毒スプレーの後から行った「学級懇談会」にも多くの保護者が参加し、家庭と学校の連携も深められた。</p>		
<p>◎反省</p> <p>季節節柄、感染症が発生しやすい時期なので、衛生面での管理や対応策を早めに周知し、徹底するようしていきたい。</p>		
3 今後の取組について		
<p>今後も本行事が継続していくよう、最善の努力をしていきたい。また、親子のふれあいや家庭と学校の結びつきが一層深まるよう工夫改善していきたい。</p>		
4 要望・その他		
<p>要望は特にありません。親子ふれあい活動にご支援いただき、誠にありがとうございます。また、今後の度、本校の親子会・家庭・地域の連携・協力のもと、子どもたちの健全育成に全力で取り組んでいきます。</p>		

親子ふれあいデー活動報告書

平成28年度

単位PTA名 (錦町立一武小学校PTA)		児童生徒数 (206) 人	
1. 予算執行状況 (収入・支出)			
(収入)	20,000円	(支出)	20,000円
県P	20,000円	12/17	親子門松づくり材料代 10,000円
単P	0円	1/19	昔遊び伝承会諸費 10,000円
その他	0円		
2. 活動内容・成果・反省			
◎活動内容			
○学年PTA行事			
1年「キンボール」7/16, 2年「ドッジビー大会」7/9, 3年「バターづくり」6/18,			
4年「陶芸教室」6/25, 5年「米づくり」、6年「親子キャンプ」8/6~7を実施した。			
○親子門松づくり12/17			
6年生とその保護者で学校の門松と各自のミニ門松を作った。			
○昔遊び伝承会1/19			
1・2年とその保護者や祖父母の皆さんから、竹馬やお手玉、こま回しなどを教え てもらって遊んだ。			
◎成果			
・様々な活動を通して親子のコミュニケーションや保護者間の親睦を深めることができ た。また、地域の皆さんとも交流することができた。			
・いろいろな昔遊びを保護者や老人会の皆さんから教えてもらい、子どもたちはその楽 しさやよさを味わうことができた。			
◎反省			
・学年PTA行事にはたくさんの方の保護者の参加があり、親子でふれあう楽しい時間を過 ごすことができた。しかし、イベント的な取組なので継続できる親子ふれあい活動を 考える必要がある。			
3. 今後の取り組みについて			
・本校では、毎年5年生が年間を通じて米づくりに取り組んでいる。球磨郡では、田植 えが終わった後の「さなぶり」や農作業の合間の休憩の「よけまん」などの風習があ った。そこで、親子で作業する田植えや稲刈り、脱穀、もちつきを「親子ふれあいデ ー」の取組として今後は位置付けていきたい。			
4. 要望・その他			
・本事業は、親子がふれあう機会づくりのためにとてもよい事業である。来年度も是非 応募したい。			
・中間報告会の情報交換で各校のいろいろな取組を知ることができ、大変参考になり刺 激にもなった。			
・1学期のうちに助成金をいただければ、さらに有効な使用ができたかもしれない。支 給時期の検討をお願いしたい。			

親子ふれあいデー活動

平成29年2月28日発行

熊本県PTA連合会

会長

中村 慶治

家庭教育担当副会長

田浦かおり

家庭教育委員長

梅山禎一郎